

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	渡 辺 慶 一	学 位	博士（農学）
担当授業科目	栽 培		

1 経歴，学会及び社会における活動等

<p> 日本大学短期大学部助手 1977/04/01-1982/03/31 日本大学短期大学部専任講師 1982/04/01-1992/03/31 農林水産省果樹試験場依頼研究員 1991/10-1992/03 /31 日本大学短期大学部助教授 1992/04/01-1999/03/31 ニュージーランド国マッセイ大学研究員 1998/01-1998/07 日本大学短期大学部教授 1999/04/01-2015/03/31 日本大学短期大学部生物資源学科長 2007/04/01-2012/3/31 日本大学生物資源科学部教授 2015/04/01-2018/3/31 日本大学生物資源科学部特任教授 2018/4/1～現在 農林水産省 知的財産課 種苗法に基づく出願品種の現地調査員 1992-現在 公益財団法人 園芸振興松島財団 専門委員会委員 2000/06-現在 農産物流通技術研究会 運営委員 2001/10-現在 日本農業教育学会 評議員 2015/08-現在 農林水産省、農林水産技術会議、平成 23 年度「農林水産物・食品の機能性等を解析・評価するための基盤技術の開発」研究プロジェクト審査委員会委員及び運営委員会委員 2011/04/01-2015/03/31 農業・食品技術総合研究機構農研機構 革新的技術開発・緊急展開事業（うち地域戦略プロジェクト）、専門プログラムオフィサー（専門 P0） 2017/02-2019/03 </p>

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
1. I. 総論 農産物・食品流通のあり方, 1. 青果物のカロテノイド色素と異性体, 農産物流通技術 2015, 3-7.	共著	農産物流通技術研究会	2015/09/25	
2. (5)きのこ類, 2.2 農産物の生産と出荷, 2008 年版農産物流通技術年報, 147-148.	共著	(株) 流通システム研究センター	2008/09/22	
3. 第 2 章 青果物の栄養機能性, 20-31. 農産物流通の基本知識. 全 188 頁.	共著	(株) 流通システム研究センター	2007/06/30	
4. 5 野菜、果実の色, 口絵, 34-41 頁, 第 2 巻 カラーインライフ (色彩科学講座全 7 巻).	共著	朝倉書店	2006/03/30	

3 学術論文等

学術論文等の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
1. Plastidial starch phosphorylase is highly associated with starch accumulation process in developing squash (<i>Cucurbita</i> sp.) fruit	共同	<i>Physiologia Plantarum</i> 167, 264-275	2019/09/01	
2. 海浜植物ハマボウフウ (<i>Glehia littoralis</i> F. Schmidt) の表面殺菌処理による発芽率向上とカルス誘導に関する研究	共同	日本緑化工学会誌 45/ 1, 240-243	2019/09/01	
3. ミニトマトの成熟に伴ううま味成分と抗酸化力の変化	共同	日本調理科学会誌 51/ 6, 364-366	2018/12/05	
4. Opposite accumulation patterns of two glycoside hydrolase family 3 α -L-arabinofuranosidase proteins in avocado fruit during ripening	共同	<i>The Horticulture Journal</i> 87/ 3, 430-435	2018/07/01	
5. Differential constitution in promoter region leads to a phenotype with a lower allergic actinidin level in yellow-fleshed kiwifruit (<i>Actinidia chinensis</i>)	共同	<i>The Horticulture Journal</i> 87/ 2, 288-296	2018/04/01	
6. コマツナ栽培の教材化ーコマツナのペットボトル、バスケット容器栽培におけるクロロフィル、カロテノイド色素分析ー 他 58 編	共同	日本農業教育学会誌 48/ 1, 11-15	2015/03/01	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
1. ジューンベリー果実のアントシアニンとカロテノイド色素	共同	園芸学研究, 第 18 巻、別冊 2, P351	2019/09/16	
2. 伝統カボチャ品種の教材的利用ーバスケット、露地栽培におけるカロテノイド色素ー 他 167 編	共同	日本農業教育学会誌, 第 50 巻, 別号, P61-64	2019/09/08	

以上